Tn-p工法 施工事例集(トンネル以外の用途)

トンネル裏込補修用ウレタン注入工法

トンネル裏込補修用ウレタン注入工法として開発された「Tn-p工法」は、
1軽量性 ②設備がコンパクト ③早期固化という特長を活かして、トンネル以外の用途にも多く採用されております。

◇擁壁の背面空洞への注入

採用経緯: 擁壁の背面空洞へグラウト注入を行ったが、流水があり固化前に流されたため、早期固化が可能な

Tn-p工法で空洞充填を行いました。

施工場所: 山梨県

使用品種: SK-02 (40倍発泡)





◇ライナープレート背面の裏込注入

採用経緯: 深礎杭工事にて、背面地山が非常に脆くすぐに崩れてくるため、固化が早いTn-p工法で裏込注入を

行いました。ライナープレート下端部の型枠設置の手間も省けました。

施工場所: 神奈川県

使用品種: SK-02 (40倍発泡)





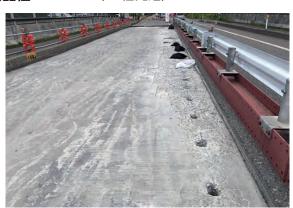
◇中空床版橋ボイド管への注入

採用経緯: 中空床版橋の補修工事にて、床版を打ち替える際、ボイド管へのコンクリートの流入を防止するため、

ボイド管の欠損部に埋設型枠としてTn-p工法で注入しました。

施工場所: 新潟県

使用品種: SK-02 (40倍発泡)





◇港湾岸壁の背面空洞への注入

採用経緯: 港湾岸壁の背面にできた空洞へ、早期固化により注入材が海へ流出する危険性の少ないTn-p工法で

注入しました。

施工場所: 鹿児島県

使用品種: SK-02 (40倍発泡)





◇橋台の背面空洞への注入

採用経緯: 橋台の背面盛土が沈下し、橋台と盛土の間にできた空洞を埋めるために軽量なTn-p工法で注入しました。

施工場所: 茨城県

使用品種: SK-01 (30倍発泡)







事務局 アキレス株式会社 開発営業部

〒169-8885 東京都新宿区北新宿2-21-1新宿フロントタワー TEL03-5338-9642 FAX03-5338-9653

URL: https://tnp-method.com/

